

令和4年度第2回みえ人口減少対策連携会議の概要

日 時：令和4年3月10日（金）14：00～15：40

場 所：三重県庁講堂棟3階 131会議室

※Zoomでのオンライン開催

参加者：市町：人口減少対策担当課長（代理出席あり）

県：戦略企画部長	安井 晃
戦略企画部 副部長	山本 秀典
戦略企画部 人口減少対策課長	坂本 克明
子ども・福祉部 少子化対策課長	山添 達也
地域連携部 移住促進課長	山崎 章弘
雇用経済部 雇用対策課長	坂井 哲

議 題：三重県人口減少対策方針（仮称）中間案について
市町の取組状況について
県からの連絡事項
今後のスケジュール

【あいさつ】（戦略企画部長）

- ・1年間人口減少対策課中心に方針策定や分析等に取り組んできたが、まだまだ道半ばである。今後より一層市町と連携しながら、取り組んでいきたい。
- ・昨日、県の常任委員会で三重県人口減少対策方針の中間案（暫定版）について説明を行った。市町の皆様のご意見も反映させていただき、よりブラッシュアップしていきたい。
- ・今年度から始めた、転出入に関するアンケートにご協力いただき、感謝申し上げます。引き続きこのような取組にもご協力いただけるとありがたい。
- ・来年度県予算で新たな取組を行うが、南部地域にコーディネーターを配置して、市町や地域の方とより連携しながら新たな取組につなげていきたいと思っている。県全域でコーディネーターの体制を強化していきたいが、まずは特に厳しい状況が続いている南部に配置する。今後は南部地域以外に広がっていくことが大事だと考えている。
- ・自然減対策について、県全体で約3億円程度と限られているが、市町の事業を支援するという事で補助金も準備させていただいた。まずは取り組んでみて、今後改善していきたいと考えている。

【議題1】

- 三重県人口減少対策方針（仮称）について（人口減少対策課長から資料1、2により説明）

《質問》

- ・14頁にある「定住人口の減少を交流人口でカバーできる可能性がある。」（14頁）とはどういう意味か。
→観光客等が増えると、地域の産業が賑わうという意味で書かせていただいた。
- ・24頁にある自然増減にかかるモニタリング指標の関係指標の1つが「15歳から49歳までの女性人口」となっていることに違和感がある。指標の設定として問題ないか。
→女性の人口が減ると子供の数も減ることから、着目する必要があると考え、指標に挙げた。また、合計特殊出生率を計算する際の分母でもある。しかしながら、表現的にも気を付けなくてはいけないところなので引き続き検討していく。
- ・42頁にある「産業振興」が関連する取組として挙げられている。産業振興は雇用につながると思うが、関連する取組でよいか。
→産業振興は大きな柱であるので、本当は社会減対策に分類してもいいが、産業振興は幅広いため、焦点がぼやける可能性があることから、関連する取組に分類した。
- ・2頁の「市町別人口の将来推計」について、社人研の推計（2018年）を国勢調査人口（2020年）で割っているが、2018年の人口で割った方がいいのではないか。
→ご指摘のとおり、2018年の社人研推計は2015年の国勢調査の結果をもとに推計したものであり、推計の時点が異なるということはおっしゃるとおりである。例えば、2015年の国勢調査結果で割るなど、どのような表現が良いかは検討していきたい。
- ・30頁の「みえ子ども・子育て応援総合補助金」は知事が令和5年度予算で発表していた約3億円の事業で市町にアイデア募集する補助金のことをさしているのか。
→お見込みのとおりである。
- ・この補助金の情報は、どういったラインで市町に伝えられているか。また、この補助金について、一定の市町で実施希望があるなど、現在の状況を教えてほしい。
→2月末に市町の子育て担当課に担当者会議で案内した。現在要綱を検討中なので、来年度の早いうちに案内出せるようにしたい。

【議題2】

- 市町の取組状況

- ・桑名市人口減少対策パッケージ（桑名市から資料3により説明）

《質問なし》

- ・名張版 地域アプローチ実践事業（名張市から資料4により説明）

《質問なし》

- ・令和5年度人口減少対策における主要施策 紀宝町（紀宝町から資料5により説明）

《質問》

- ・予算を人口減少に重点的に配分されているが、庁内で議論があったか。
→紀宝町は南部地域であることから、子育て環境・移住定住事業に特化してやっていきたいという首長の思いもあって、ラインナップをそろえた。

【議題3】

●県からの連絡事項

- ・地域の未来予測に関する検討ワーキンググループ報告書（人口減少対策課から資料6により説明）

《質問なし》

- ・みえ子どもまるごと支援パッケージ（少子化対策課から資料7により説明）

《質問なし》

- ・移住の促進（移住促進課から資料8により説明）

《質問なし》

- ・成人を祝う会での市町の協力、今後の学生等への情報共有について（雇用対策課から説明）

《質問なし》

●今後のスケジュール（人口減少対策課から資料9により説明）

※県と市町との連携事業については、事業化に向け来年度早いうちに議論したい。

《会議全体にかかるご意見・質問なし》